



平成30年11月6日

各 位

上場会社名 日本ギア工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 寺田 治夫
 (コード番号 6356)
 問合せ先責任者 取締役管理部長 林 秀樹
 (TEL 0466-45-2100)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,800	80	80	60	4.23
今回修正予想(B)	3,149	△49	△41	△38	△2.70
増減額(B-A)	△651	△129	△121	△98	
増減率(%)	△17.1	△161.3	△151.3	△163.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	3,222	△72	△69	△58	△4.15

平成31年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000	320	320	220	15.50
今回修正予想(B)	7,200	185	190	130	9.16
増減額(B-A)	△800	△135	△130	△90	
増減率(%)	△10.0	△42.2	△40.6	△40.9	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	7,390	291	297	217	15.33

修正の理由

当第2四半期累計期間の業績予想につきましては、歯車及び歯車装置事業のバルブ・コントロールの売上高は、上期に計画していた売上高の一部が下期へ繰延べされたことなどにより予想を大きく下回りました。また、ジャッキ、その他の増減速機の売上高につきましても計画を下回りました。工事業業につきましては、火力発電所の定期点検における実施規模の縮小や予定していた点検工事の繰延べによる影響により、売上高が計画を下回りました。その結果、利益面につきましても経費削減に努めましたが、売上高の減少を補うことができずに計画を下回りました。

通期の業績見通しにつきましては、工事業業における当第2四半期会計期間末の受注残高は前期末比5.0%減少いたしました。一方、歯車及び歯車装置事業においては当第2四半期会計期間末の受注残高は前期末比38.1%増加いたしました。その結果、工事業業における下期の売上高は上期より減少することが予想されますが、歯車及び歯車装置事業における下期の売上高は上期より増加することが予想されます。しかし、上期の売上高の減少を通期で補うことができず、通期としての売上高も当初の予想を下回る見込みであります。また、利益面につきましても引き続き経費削減に努めますが売上高の減少を経費削減で補うことは難しいと予想しており、当初の予想を下回る見込みでありますが、通期においては利益を確保することができると予想しております。

※上記の予想数値は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上